



平成 21 年 10 月 30 日

各 位

会 社 名 三菱瓦斯化学株式会社
代表者名 取締役社長 酒井和夫
(コード番号 4182 東証第一部)
問合せ先 広報 I R 部長 大久保知彦
T E L (03) 3283-5041

平成 22 年 3 月期第 2 四半期累計期間（連結・個別）業績予想との差異
及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 21 年 8 月 3 日に公表した平成 22 年 3 月期第 2 四半期累計期間の連結及び個別業績予想と、
本日発表の同期業績に差異が生じたのでお知らせします。

また、最近の業績動向等を踏まえ、平成 21 年 5 月 8 日に公表した平成 22 年 3 月期通期の連結
及び個別業績予想を修正いたしましたので、併せてお知らせします。

記

1. 平成 22 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想との差異

(1) 平成 22 年 3 月期 第 2 四半期累計期間の連結業績予想との差異

(平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 21 年 8 月 3 日 発表)	175,000	△ 4,000	△ 6,000	△ 4,000
第 2 四半期累計実績 (B)	180,770	△ 1,101	△ 2,592	△ 2,433
増減額 (B - A)	5,770	2,898	3,407	1,566
増減率	3.3	—	—	—
前第 2 四半期連結累計期間実績	269,204	9,620	19,951	14,565

(2) 平成 22 年 3 月期第 2 四半期累計期間の個別業績予想との差異

(平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 21 年 8 月 3 日 発表)	125,000	△ 6,500	△ 4,500	△ 1,000
第 2 四半期累計実績 (B)	130,550	△ 6,136	△ 3,656	△ 712
増減額 (B - A)	5,550	363	843	287
増減率	4.4	—	—	—
前第 2 四半期累計期間実績	193,728	4,950	13,878	10,988

2. 平成 22 年 3 月期通期業績予想の修正

(1) 平成 22 年 3 月期通期の連結業績予想の修正 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 21 年 5 月 8 日 発表)	380,000	8,000	7,000	6,000
今回修正発表 (B)	390,000	1,000	2,000	1,000
増減額 (B - A)	10,000	△ 7,000	△ 5,000	△ 5,000
増減率	2.6	△ 87.5	△ 71.4	△ 83.3
前期実績	447,647	△ 3,103	6,975	7,014

(2) 平成 22 年 3 月期通期の個別業績予想の修正 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 21 年 5 月 8 日 発表)	265,000	1,000	6,000	7,000
今回修正発表 (B)	275,000	△ 8,000	△ 2,500	1,000
増減額 (B - A)	10,000	△ 9,000	△ 8,500	△ 6,000
増減率	3.8	—	—	△ 85.7
前期実績	310,017	△ 3,112	12,695	12,686

3. 理由

第 2 四半期累計期間の業績は、フラットパネルディスプレイ向けポリカーボネートフィルムなどが好調に推移し、平成 21 年 8 月 3 日発表の業績予想を上回りました。

通期業績予想については、第 1 四半期決算の発表時点では見直しを見送っておりましたが、第 2 四半期累計期間の実績に加え、第 3 四半期以降、天然ガス系化学品や特殊芳香族化学品などが当初予想を下回る見通しであり、またプリント配線板用材料が不需求期に入ることも見込まれることなどから、平成 21 年 5 月 8 日に発表した通期業績予想を修正いたします。

以上

※ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。